

雪山初心者講習(奥白根山)報告

【山城】日光 【日程と天気】 2017/12/23 (土) : 晴れときどき曇り

【メンバー】 柘植秀樹 (CL・車) 佐藤健一 (SL・車) 花島義和・加藤洋子・江橋健一
飯田靖男・松本かをる・堀田武・上荒磯遥・磯部菊子(記録)

【行程】 千葉 4:00⇒(関越道経由)沼田 IC⇒丸沼高原スキー場(駐車場)8:20⇒
白根山頂駅 9:30⇒森林限界上(引返し点)12:40⇒避難小屋手前 14:10⇒14:55 山頂駅
⇒丸沼高原スキー場⇒道の駅白沢望郷の湯⇒沼田 IC⇒(関越道経由)千葉



【内容】

柘植さん主催の雪山講習会三回目、実地講習では2回目である。

丸沼高原スキー場の第三駐車場(無料)に駐車、寒さ対策としてオーバーウェア、スパッツを着けて出発する。まずスキー場のセンターステーションに登山届を提出、車のナンバーも申告し、近頃は登山に対する安全対策が行き届いていると感じた。パトロールから昨日は数パーティーが登ったが、悪天で全パーティーが未登頂で降りてきたため途中からトレースはないこと、本日は5パーティーくらいが先に行っているという情報を得る。



ゲレンデへは少し歩く 第三駐車場は無料



恒例の出発前の集合写真

日光白根山ロープウェイにて山頂駅まで、8人乗りのゴンドラで15分、2000mまで登る。往復2000円だが、カードのデポジット1000円がプラスされて3000円が必要。(帰りに1000円は返却されます) ゴンドラを降りると、係員が「今日は風が強いから、最終が早まる可能性があるので、無理して頂上まで行こうとしないように」と注意を受ける。なんだか最初から見通しが明るくない。



山頂駅で出発の準備



風が強く、予報と違って不気味な天候

朱色の鳥居を過ぎて樹林帯の道は、パウダーの新雪の道で先行パーティーにより踏まれているためワカンが無くても歩くことができた。しかし勾配がきつくなるにつれて、積雪が深くなってきた。進行方向右手下には片品方面の村が見下ろせ、笠ヶ岳？錫ヶ岳？らしき峰も見る事ができる。

途中、5~6人のグループに抜かれたり、二人連れを追い抜いたり、また下山するグループとすれ違ったりしたが、頂上までは登らないつもり、登らなかったという人たちも多かった。高度が上がるにつれて風が出てきた、落葉樹に積もった雪が飛ばされて顔にかかり冷たい。



二荒山神社



先行パーティーのトレースをたどる



阿弥陀様の社もカマクラ状態

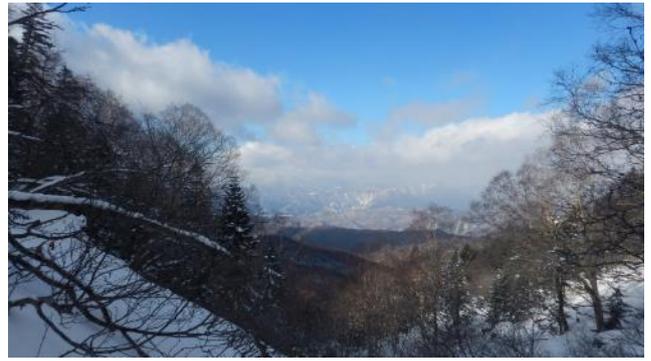


樹林帯のトラバース道を進む

1時間半ぐらい歩いたところで、ワカンを着けることになった。昨年の講習会での同じ轍を踏まぬように、ビニールテープで左右と順番をマークし、練習をした甲斐があり今回は何とかスムーズに装着することができたが、やはり家の中と雪の斜面との違いを実感した。



途中で止めたパーティーもいてトレースは細くなる



天候は回復ぎみ



深くなった雪の中を進む



傾斜もきつくなりそろそろワカンの出番？



先行パーティーが苦戦しているもよう



後ろの方は余裕の表情

ワカンを着けてからも急斜面が続き、やがて尾根が見えてきた。尾根に出て尾根上を登れば頂上であるが、元気な方々に荷物を持っていただいていた私は帰りの体力も心配だったので、ここで断念した。尾根までに行かずに下山に付き添って下さった元気いっぱいの堀田さんには申し訳なく、感謝の気持ちが溢れます。また、アイゼンなどの個人装備の重い物を背負って下さったほかの皆さんもありがとうございました。

今回の冬山での個人的な課題ですが、なぜか食欲が全くなくなってしまうこと、食べやすくカロリーの高いナッツ、小魚、フルーツケーキを用意したのですが、食べるチャンスを見つけることが難しいのと、食べると吐き気が来て受け付けられないので困ってしまいました。歩いている途中よりも、登り始める前にもっと食べていればよかったとも思います。あと、たえまなく出る鼻水の処理にも困りました。心配していたトイレはクリアできましたが、水分不足も考えられるので、多くの課題に出会った山行となりました。自分の力を理解し無理のない山行に参加して行くのにはどうしたら良いか考えていかなければと思います。

帰路立ち寄った、ほっけりの湯は露天風呂からの夕暮れの山の眺望(女風呂だけ?)が素晴らしく、加藤さんの解説付きで楽しむことができた。
最後に、計画を下さった柘植 CL、サポートしてくださった佐藤 SL、ありがとうございました。

磯部(記録)

【磯部さんリタイヤ後の上の状況】

堀田さんと磯部さんが先にゆっくり下山するという報告を受け、ほかのメンバーは上を目差しましたが、ロープウェイの運行が 15 時までと聞いていたので、12:30 をメドに引返すことにしました。でもなんとか森林限界は越えたいという花島さんの強い要望で、12:40 くらいになりましたが、森林限界を越えて眼前に奥白根山の山頂を見ることができました。あと標高差は 150m くらいでしたが、ここで行ってしまうとロープウェイに間に合わないので、記念写真を撮って戻りました。

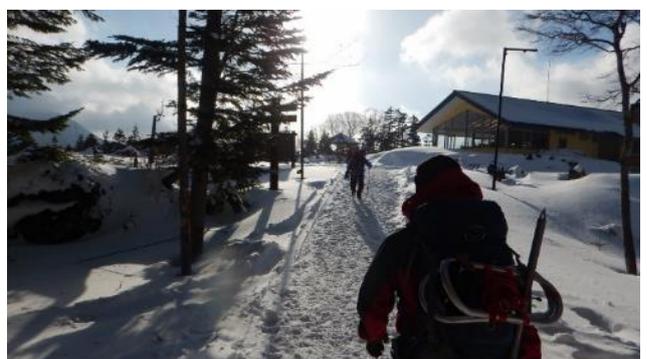


花島 佐藤 加藤 飯田 江橋 上荒磯 柘植

本日の最高到達地点にて (背景は奥白根山)



帰りは急ぎつつも楽しみながら



ロープウェイ駅は終了 5 分前に到着



先に降りた堀田さん+磯部さんを交えて記念写真



子持山に陽が落ちて



我々はトンカツ屋に吸い込まれる

補足報告：柘植